

長泉町・さわやかハイキング報告書

通算山行NO	NO・66	報告者	鈴木恵美子
年月日	2009年08月09日(日・小雨・曇り)	2万5千	白馬岳
山名	白馬岳(2932m)・杓子岳(2812m)・白馬鑓ヶ岳(2913m)		
体力度=4・やや厳しい 技術度=4・やや難しい 藪漕=無し 道標=ある トイレ=有り 展望度=良い 三角点名=鑓ヶ岳(白馬鑓ヶ岳)・三等三角点			
<h2>すごいぞ！白馬三山</h2>			
コースとタイム	起床4:00-白馬山荘5:00→杓子岳トラバース→白馬鑓ヶ岳7:00→ 温泉入浴9:15~10:00→小日向コル12:00→猿倉13:30→白馬 ・「ふもとや旅館」15:00~18:30-長泉22:00		
標高差	上り 白馬・杓子コル2600m~白馬鑓ヶ岳2903m=約303m 下り 白馬岳2932m~猿倉1250m=約1682m		
参加者	CL・後藤隆徳、大塚睦志、近森正彦、中村圭吾、永尾 広、石和佳代子、 河野光江、原田伸一郎、村上充彦、村上美恵子、峰田光江、世古悦子 土屋弥生、増田真理子、佐々木和夫、鈴木恵美子=16名		



杓子岳と白馬鑓ヶ岳

9日、5時、時間通りに山荘を出発する。あいにく小雨がぱらついているが視界は良好だ。雨に洗われたように周りの緑が綺麗だ。

今日は、大塚さんと近森さんは二人で大雪溪を下って猿倉で待ち合わせる。二人に別れを告げ、左手に村営白馬頂上宿舎とテント場をみて杓子岳に向かう。大きくジグザクに下り又上りを繰り返す足元には見事に咲いた高山植物を見ることが出来る。

(河野さんの花地図を期待したいですね。私は全然だめですので・・・)

雲海の先には遠く八ヶ岳連峰やその後ろの富士山が、鑓ヶ岳や今年登るはずであった剣岳を見ることが出来た。



振り向けば白馬岳、昨日泊まった山荘の姿が見えた。雨はさほどの降りではない。

山の向こうから朝日が射しているのが分かる。今日は杓子岳の頂上はパスすると講師の声が（ホッとしたのは私だけだね。反省！！）

山腹を巻いて白馬鑓ヶ岳の鞍部にでる。そこもやはり見事なお花畑が広がっている。



杓子と白馬鑓ヶ岳の間のお花畑



テガタチドリ



目の前には小鑓ヶ岳への厳しい上りが待っていた。「歩いてみると意外と大丈夫だよ。」と後ろから励ましの声をかけてくれる。所々に残る雪渓がまるでゴルフ場のバンカーのようにグリーンの中に白が映える。

雪渓を渡る風が気持ちいい。

厳しい上りが続く、「ゆっくり止まらずに歩く！」と講師の声が・・・

小鑓を過ぎると頂上はもうすぐだ。広い尾根道を進むと、今日3つ目の頂上鑓ヶ岳に到着する。（7時頃）

山頂では360度の展望が楽しめる。

今回の山行初めての集合写真を撮る 後ろは白馬岳



白馬鑓ヶ岳

しばし休憩をして下り始めると、笠が岳から日本海の親不知まで縦走をするという御年71歳のスーパーなオジサンと会った。なんとテント泊だというからすごい！
碎石道の斜面を下ると鑓温泉への分岐点につく。ここから一気に下る。
下り始めてすぐのガレ道コマクサの群生に出会う。



斜面一杯に咲いている姿はきれいというよりかわいい感じを受ける。大出原のお花畑を右に左に見て下るとじきに鎖場が見えてくる。



雨のせいで岩が濡れているので気をつけて下ること。ちょっとした油断が事故につながりかねない。無事に鎖場を過ぎ、雪溪の残る谷に沿って下ると鑓温泉に着く。(9時15分)

以前テレビで『標高2100mの高所温泉で、5時間以上登ってこないとは入れない山あいの温泉で、湯船からの景色は是非見てみたいものである』と、やっていたので一度は入ってみたいと思っていたので、今回はとっても楽しみにしていました。もちろん混浴の露天風呂だが、あらかじめ女性専用があると聞いていたので水着を持たずに来た。(少しでも荷物を軽くしようと思っていたのです。300ー)

温泉は「う～ん、極楽極楽」と思わず口に出てしまうほど充分満足のいくものだった。10時温泉を出発。再び小雨が降ってきた。勢いよく流れ出している温泉の横を通りなおも下っていく。



そしていくつかの雪渓をトラバースして越えていく。この時期はかなり硬くなっているの
で慎重に渡らなければいけない。一応アイゼンは持ってきてはいたが、必要がないくらいの雪渓でよかった。いつの間にか雨も止んでいた。8月の今まで残っているという事はこの上に又新しい雪が積るとい事なのかな？

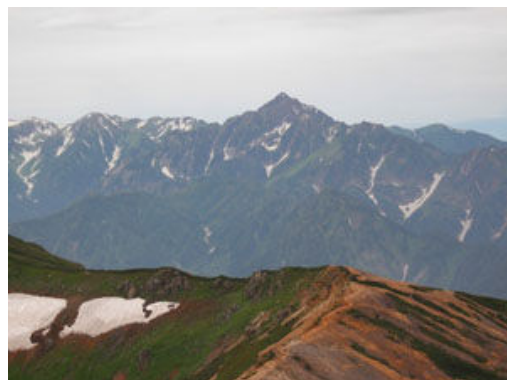
小日向のコルまでは、緩い上り下りの道である。いつの間にか先頭の人達と離れてしまい何とか追いつこうとするが、ここへ来ての上りはかなりしんどい。おまけに又降り出した雨で蒸し暑い。コルまで来ると後藤さんが待っていてくれた。(12時)

さあ、ここからは樹林帯の山道を折り返しながら下っていく。ただただひたすらに下るだけだ。猿倉に13時30分到着。先に大雪渓を下った二人に合流、10時に降りて来たとのこと。お疲れ様でした。

白馬「ふもとや旅館」(500ー)で入浴&談話後、帰路につく。

多少の雨に降られはしたけど、お花畑や、雪渓、眺望、山荘の食事、温泉と、どれを取っても大満足のいく山行でした。計画してくれた後藤さんや一緒に行った皆さんに感謝！感謝！です。ありがとうございました。

又よろしくお願いします。



今年行く予定だった剣岳



白馬鑓温泉

スーパーオジサン



大出原は
花が須晴らしい



キヌガサソウ



鑓温泉
入口

